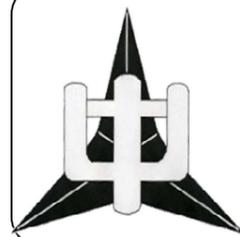


授業で勝負・先手必勝の挨拶・心を耕す読書、そして百録自得



しきざはし

金ケ崎町立金ケ崎中学校
平成 29 年度校報
第 35 号
平成 30 年 2 月 6 日発行
文責：遠藤

籍は本校図書館及び町図書館に蔵書されています。一度、手にとってみてください。朗読発表をしてくれた6名の生徒諸君、大変ありがとうございました。

詩の朗読発表会

1月20日(土)に町中央生涯教育センター大ホールにて「第7回たくましかねがさきっ子育て推進大会」が開催されました。そのオープニングで、『エミリー・ディキンソン 詩の朗読発表会』が行われました。



本町の姉妹都市アメリカ・アマースト町出身で世界的に有名な詩人エミリー・ディキンソンの詩を本校の次の生徒諸君が英語と日本語訳文を発表しました。エミリーの詩を通して、英米文学への興味と関心が高まってくれたいことを期待したいものです。(敬称略)

○ Bee! I'm expenting you!

1年：荒川・及川

○ The Way I read a Letter -this-

2年：尾藤・遠藤

○ Remorse -is Memory- awake

3年：工藤・村口



なお、この発表は1月最終週の昼の放送で朗読発表しました。おいしい給食を食べながら、英米文学の一端にふれる機会となってくれたでしょうか？詩人エミリー・ディキンソンの関連書

関連書

学習クラスマッチ

冬休み明け間もなく、1月22日(月)の放課後に3学期学習クラスマッチが行われました。今回は英語で競いました。その結果、上位3学級は次の通りでした。

- 1位 2年2組 99.8点
- 2位 3年1組 99.3点
- 3位 3年5組 99.4点

「今回のクラスマッチは、全体的に意識が高く、特に2、3年生の平均点がとても高いという結果になりました。」(学習委員会通信より)と、素晴らしい成果を發揮してくれたようです。また、4位となった学級は0.1点の差でした。この学級での頑張り、一人ひとりの取り組みが今後も継続していくことを願っています。また、学級の団結が高校入試や感謝と激励の会へと繋がり、さらに良い成果として花開くことを期待しています。

訂正

校報34号の「H29 アンサンブルコンテスト」において、氏名の誤りがありました。訂正し、お詫び申し上げます。正しくは、次の通りです(個人情報により名前を掲載しません)。

○管打八重奏……銅賞 庄司さん
大変申し訳ありませんでした。

インフルの猛威が…

県内各地、お隣奥州市そして本町小学校でもインフルエンザによる学級及び学年閉鎖が相次いでいます。本校でも先週後半から徐々にインフルエンザによる欠席が目

立つようになりました。そこで、不要不急の外出は控えること、うがい手洗いの励行、しっかりと食事を摂ることおよび睡眠休養時間を確保すること等を指導し、2日(金)と5日(月)は授業終了後の活動を中止し、下校しました。スクールバスの運行の都合上14:50に金中発としなければならず、ご迷惑をおかけいたしました。今後、さらにインフルエンザがひろがらないようにご協力をお願いします。

保体授業 救命法講習

3学期の2年保健体育の授業で「普通救命法講習」の受講を行いました。1月22日(月)~26日(金)において、学級毎に午前中、水沢消防署金ケ崎分署に移動して受講しました。



講師には金ケ崎分署勤務の消防士さん方をお願いし、心肺蘇生法・AEDの使い方、止血法等の救命救急のあり方を学びました。実際に、人形を使って心臓マッサージの方法や人工呼吸のあり方等を訓練する機会となりました。

この講習会を受講すると「普通救命講習修了証」が頂けます。受講した2年生諸君には修了証が手渡されていることと思います。この講習は、いざという時に慌てずに迅速に活用して人命を救うために活用されるために行うものです。この救命法を忘れない……!でも、使うことが無いように健康管理には



十分に留意したいものです。

十分に留意したいものです。

校内授業研究 一人一授業

3学期も半ばとなり、一年間の学習の総まとめとなってきました。また、先生方も今年度の授業改善のまとめとなってきました。一人1回は授業提供し、改善について同一教科担当者での学習会を行う「一人一授業」も次の先生方に実施して頂きました。



【3年4組国語】
「初恋」島崎藤村の詩を口語自由詩に直し、表現する
授業者：伊藤先生

【1年2組理科】
1月25日(木)
「光の反射」実験を通して、その性質を探る



授業者：豊田先生

さらに今年度の校内研究のまとめとして、奥州市教育委員会主任指導主事村上氏をむかえ、次の研究会を実施しました。

【2年4組英語】 1月25日(木)
積極的なコミュニケーション・比較級への導入とその活用
授業者：石田先生、佐藤先生、ELT：Teath先生



この研究授業は、本年度のまとめとなる授業であり、生徒諸君もしっかりと授業に取り組んでいました。これから次年度にむけて先生方も生徒諸君と共に授業改善にさらに取り組んで参ります。